

SRV試験（摩擦・摩耗の測定）

目的 摩擦係数や摩耗痕を測定し、トライボロジー性能を評価する

対象 潤滑油・極圧油・切削油・グリースなど

分析項目 SRV

試験概要 SRV(Schwingung Reibung Verschleiss)試験機とは、振動摩擦摩耗試験機のことをいう。

往復動型すべり摩擦摩耗試験機の一つで、短距離を高速で振動的に摺動させる。
 ボールオンプレート型の摩擦摩耗試験機構を持ち、上部試験片を下部試験片（プレート）に垂直に押し付けながら、水平に往復運動（振動）させ、摩擦係数をリアルタイムで計測する。
 荷重・速度・温度は任意に指定できる。（要相談）

◆摩耗痕（例）



摩擦により、焼き付きや凝着、掘り起こしなどが起こり、金属は摩耗する。
 その摩耗痕を光学顕微鏡で観察し、摩耗サイズを測定する。

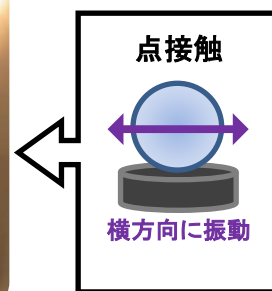
※ASTM基準に準ずる方法で測定

ASTM：米国試験材料協会（American Society for Testing and Materials）

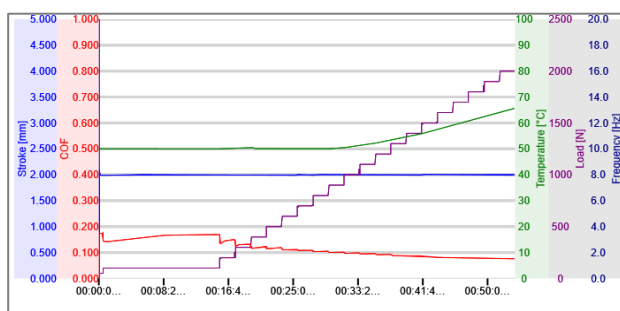
1) 耐荷重性能(EP)		
潤滑剤	潤滑油	グリース
試験方法	EP_A	EP_A
規格	ASTM D7421-19 EP(A)	ASTM D5706-16 EP(A)

2) 摩耗特性(Wear)		
潤滑剤	潤滑油	グリース
試験方法	Wear	Wear
規格	ASTM D6425-19 Wear	ASTM D5707-19 Wear

◆SRV試験機



◆耐荷重性能(EP)データ（例）



◆摩耗特性(Wear)データ（例）

